

いわて進学支援ネットワーク事業「探究プログラム」

プレゼンテーション能力向上講座

日時：令和2年7月9日（木）14：55～15：55（60分）

会場：岩手県立花巻北高等学校第一体育館

講師：富士大学教授 藤原 忠雄 先生

対象：3学年生徒（213名）

【受講した生徒の感想】

◆プレゼンテーションは相手の予想を超えるようなもので相手の心をつかむことが大事だと忠雄先生がおっしゃっていました。忠雄先生のお話は、どれも私たちの興味をひくようなものばかりで、このようにプレゼンテーションをするのが良いのだと身をもって体験しました。

◆今回の講座は聞いていて全く飽きなかった。あっという間に時間が経った。きっと、先生の話して下さることが、全て私が予想することを遥かに超えてきたからだ。私も先生のように聞く人の心を惹きつけるような話し方ができる人になりたいと思った。

◆今回学んだことは、プレゼンテーションは自分が良いように話すことではなく、相手の求めていることを考えてすることが大切だということだ。聞いている相手の予想、期待を超え、最後には求められていることを印象に残るくらいにやるのが大切なんだと思う。また、わかりやすい表現を使うことも大切だ。今回学んだことを今後の研究や、入試の面接の時などに役に立てることができたらいいと思う。

◆初めはたいした話じゃないと決め込んでいたが、開始3分で引き込まれた。まさに先生の思惑通り、術中にハマってしまった。桜雲祭でのポスターセッションや、大学での面接



も相手が自分のことについて初めから興味を持ってくれているとは限らない、むしろ今回の私のように興味が無いことの方が多いだろう。そこでいかに自分の魅力を伝えられるかが勝負の分かれ目になる。これを実行するために自分の伝えたいこと、学んできたことを全て書き出して整理し、伝える順番を綿密に構成しなければならないと思った。